



写真：新製マジヨリカ額皿 1905 年制作

板谷波山展

東京高等工業学校時代に制作した希少な新製マジヨリカ作品

展示期間 2022 年 10 月 3 日 (月) ~ 2023 年 1 月 31 日 (火) / 土日祝日を除く
開館時間 10:30 - 16:30 / 入場無料
展示場所 東京工業大学博物館 百年記念館 地下 1 階特別展示室 A
住所・アクセス 東京都目黒区大岡山 2-12-1 東急目黒線・大井町線大岡山駅下車
大岡山キャンパス内 百年記念館



HP <http://www.cent.titech.ac.jp/>



嘱託時代の板谷波山

板谷波山の経歴

- 1872 (明治 5) 年 茨城県真壁郡下館町 (現、下館市)、醤油醸造業の傍ら雑貨を商う旧家に生まれる
- 1894 (明治 27) 年 東京美術学校彫刻科を卒業 (22 歳)
- 1896 (明治 29) 年 石川県工業学校 (現、石川県立工業高等学校) 彫刻科教諭となる (24 歳)
- 1898 (明治 31) 年 石川県工業学校彫刻科廃止により、陶磁科を担当する (26 歳)
- 1903 (明治 36) 年 東京高等工業学校 (現、東京工業大学) 窯業科の嘱託となる (31 歳)
自在画と図案を担当する
- 1904 (明治 37) 年 平野耕輔の指導により三方焚口の倒焰式丸窯を築き始める (32 歳)
- 1906 (明治 39) 年 初窯の彩磁作品で受章 (34 歳)
- 1911 (明治 44) 年 葆光釉・葆光彩磁および平野とともに新製マジヨリカの研究・試作を進める (39 歳)
- 1913 (大正 2) 年 東京高等工業学校退職、作陶に専念 (41 歳)
- 1953 (昭和 28) 年 陶芸家として初の文化勲章を受章 (81 歳)
- 1960 (昭和 35) 年 人間国宝に推挙されるが辞退 (88 歳)
- 1963 (昭和 38) 年 10 月 10 日、逝去 (91 歳)

